

カーをたよりにしてぬくと、バカをみさ、
いしまうに^{さま}限つてみる
諸君は諸君の腹の底からの確りした力をも
つて力強い團結を作つて、資本家にブツツから
ねばならぬ
立て！！ 團結して立て！！

月鳴下谷製作所労働者連合会
(重労働者)

(石原文)

1049

下谷製衣作所株主諸君へ

職工の窮状を許さ
下谷製衣作の職工は平均賃金の日収があつて漸く一家の生
活を支へらるゝが本年春より請負賃金を分割下げ
れ職工は生活が苦しくありました。それなのに本日突然
社から半日働いて半日の収入を與へると言ふお話がありまし
う。おれは日収が平均七拾錢しかあつてあります。さうして
子供を抱へた職工は到底生活に耐えることが出来ません。そ
れで私共は一度この会社を脱出して生活の出来ようになら
なくて本日十四日七時間半働いて日収八分五厘を給与され
ることになりました。一々安心してみよう。又突然と去る二十三日
に会社から日結を三割も減らし、賃金を交付されません。人は
おれも金銭の日結が七割も減らしてあります。その上に請負賃金も三割減
下げとあります。この結局七時間半働いて従来のお金より収入
が少なくなりました。三月三日に申渡された半日働いて半分の給料
をせよといふのも一層減額のことになりました。会社の方では金か
ちのことになり、おれ等が勉勵して会社の重役が正直に役員を